

家庭や子どもたちの負担軽減のために
個人購入の学校教材は、できる限り学校備品に！

2025年6月 町田市議会 矢口まゆ 一般質問

文科省 学校教材整備指針

- ▶ 各教育委員会においては、所管の学校からの意見を聴取しつつ、複数年次にわたる教材の整備計画を策定することが望まれる。
 - ▶ 教材が高価であり使用頻度が少ない場合や運動会等の行事で一度に多数の教材が必要な場合、効率的使用の観点から、地域の実情に応じて、例えば地域の数校で共通利用することなども有効な方法と考えられる。

ことが望まれる。

7. 各教育委員会においては、所管の学校からの意見を聴取しつつ、複数年次にわたる教材の整備計画を策定することが望まれる。

8. 学校全体で共用可能な教材が、各教科等ごとに重複して購入されることなどが生じないよう、教材の整備・活用に当たっては、校長のリーダーシップの下、教頭、教務主任、事務職員等とが連携しつつ、予算委員会、教科別部会等の校内組織を生かして全校的な調整を行うなど、工夫し効率化を図る必要がある。

9. 教材が高価であり使用頻度が少ない場合や運動会等の行事で一度に多数の教材が必要な場合は、効率的使用の観点から、地域の実情に応じて、例えば地域の数校で共通利用することなども有効な方法と考えられる。その際は、借用書、貸借整理簿等を整備するなど、適正な備品管理に配慮する必要がある。

10. 理科教育設備整備費等補助金の対象となる教材の取扱いについては、当該補助金の交付要綱等に

小学校教材整備指針

教 科 等	機 械 別 分 類	整 備 番 号	例 示 品 名	目 安 番 号	新規
(教材整備にあたっての留意点)					
1. 下表の考え方により教材整備の目安を番号により示している。各学校及び教育委員会においては、にしつし、各教材の必要数量(整備目標)を定めるなどして、計画的な整備を図ることが望まれる。					
			整備の目安		
単 位	番 号		目 安		
I. 文部	(1)	1人あたり1年程度			
II. 体能	(2)	1人あたり1年程度			
III. 字 緯	(3)	1人あたり1年程度			
IV. グループ (1学年級)	(4)	8人あたり1年程度			
	(5)	4人あたり1年程度			
	(6)	2人あたり1年程度			
	(7)	1人あたり1年程度			
V. その他	(8)	りづけらるる指導導導等によって整備が異なるもの			
2. 「新規」では、「教材整備指針」(平成23年4月28日付文部科学省令第182号)に示された教材との比較において、新規で示した番号に「〇」を記す。新規内容を示した箇所には「△」印を付してあるので、教材選択の参考とすることを望む。					
3. 情報通信技術の進歩に伴い、大規模な情報、教育資源PDA、ネットワーク等の利用実績を活用して教科書の画面に表示するなどにより、教材表示に変わる教材等として活用することが想われる。各学校においては、教材選択の参考とすることを望む。					
4. 総合的な学習の時間については、国語理解、情報、環境、福祉、健康など、比較的多くの学級で取り上げられることが想される学習内容に対する教材を示しているにすぎない。各学校においては、教材選択の参考とすることを望む。					
5. 連語のなる学習に対する教材等については、本指針に示すもの他、障害の状況等に応じ、特別支援学級の教材等を考慮することが望ましい。また整語の設置に当たっては、各学年ごとに異なる教科の連語を踏まえるとともに、障害の等を考慮すること。					
6. 中・小・中・高校において使用する教材については、所定の学年から見直しを経たうして、確定年次における教材の整備計画を決定することを望む。					
7. 各教科教育目標においては、所定の学年から見直しを経たうして、確定年次における教材の整備計画を決定することを望む。					
8. 教科選択に当たっては、各教科ごとに重複して購入されることが想わないよう、教科の選択に当たっては、教科リーダーによる判断、教科責任者、教科担当者等が連携して、予め教科員、教科教員会等の校内組織を生かして全局的な調整を図らうなど、工夫し効率化を図る必要がある。					
9. 教材が高価であり利用頻度が少ない場合や活動会議の行事で一度に多数の教材が必要となる場合は、教材の複数枚を購入する場合に適切に購入する教科教員会等の教員会に配慮するなどにこだわる方針をとされられる。その際は、借用金、貯金、貯金管理簿を整備するとなど、適正な品目別に配慮する必要がある。					
10. 理科教育設備費等補助金の対象となる教材の取扱いについては、当該補助金の交付要綱等に よりられる。					

学校教材整備指針に記載のあるものは個人購入・個人所有ではなく、学校教材として整備が出来るはず

例)

- ▶ 短縄 (一人ひとつ)
- ▶ 裁縫用部ぐ (四人で 1 つ)
- ▶ カッティングセット、マット、カッター、定規など (一人ひとつ)
- ▶ 彫刻刀 (一人ひとつ)
- ▶ 粘土板、粘土彫塑べら (一人ひとつ)
- ▶ 計算ブロック (一人ひとつ)
- ▶ 計算器具 (電卓、そろばんなど) (一人ひとつ)
- ▶ 数と計算実験実習器具 (かぞえ棒 (学習用)、おはじき (学習用)、計算練習器など) (とりあげる指導内容等によって整備数が異なるもの)

主なメリット：文科省では、これらは個人が家から持ってくるのではなく、学校に整備する教材として指針にまとめている。これらを全て文科省の教材指針の通りに学校備品とした場合、**保護者の費用負担やゴミの削減につながる。**

検討の上で必要な観点：

- ▶ **学校現場の負担が増えないような配慮も必要であり、現場の教員への丁寧なヒアリングが必要**
- ▶ **収納場所の観点からは、学校のレイアウトの変更、建設段階からの工夫も検討すべき**

標準服の市内統一デザイン導入で 家庭の負担軽減を！

2025年6月 町田市議会 矢口まゆ 一般質問

学校指定の被服費等の価格は5年間で大幅に上昇。 女子では最高額が11万円を超える。

最高額	男子	女子
2019年	83,644円	90,188円
2023年	94,086円	113,135円
上昇金額	↑10,442円	↑22,947円

最低額	男子	女子
2019年	63,882円	65,038円
2023年	69,050円	76,710円
上昇金額	5,168円	11,672円

2019年調査

平均価格・最高価格・最低価格・価格差

平均価格・最高価格・最低価格・価格差				
	男子	女子		
	総計	総計 (希望品除く)	総計	総計 (希望品除く)
平均価格	71,203	67,532	76,934	68,201
最高価格	83,644	74,055	90,188	82,681
最低価格	63,882	63,882	65,038	60,310
価格差	19,762	10,173	25,150	22,371

2023年度調査（議会答弁より）

男子最高額 94,086円、最低額 69,050円
女子最高額 11万3,135円、最低額 76,710円

- 標準服はもちろん、体操服の購入や指定シューズも高額であり、さまざまな経済事情、家庭環境の違いのある子どもたちが通う公立中学校として看過できる金額をとくに超えているのでは。
- 指定品の購入はほぼ強制であり、保護者からすると義務教育期間の公立学校における指定品の強制は、公権力の行使に近いものがあるのでは。経済状況に合わせた適切な負担金額や、その金額に見合った効果があるのかの検証（検証のためのデータ集め）が不足しているのでは。

市内統一標準服の導入は年々増加

[長崎市立中8校が統一制服に ジェンダーフリーで機能性向上！ 保護者の負担軽減も - 長崎新聞 2023/12/01 \[11:30\] 公開 \(nagasaki-np.co.jp\)](#)

- ◆ 2024年4月から長崎市教委で市立中学校の統一デザイン制服を導入。
- ◆ 学校毎に異なる制服費の平準化、保護者負担の軽減、多様性の尊重や防寒機能の向上などが狙い。

[\[TKUニュース 24.03.06 21:00\] 熊本市立中学校 来年春に標準服を導入へ](#)

- ◆ 2025年4月から熊本市内すべての中学校の共通制服を導入する方針。
- ◆ 性の多様性や経済性の観点から選択肢を広げる。

[名古屋市立中学校に「標準的な制服」導入 26年4月、現行と選べる仕組みに](#)

[徳島市 すべての市立中学校で共通の制服導入へ](#)

[静岡裾野 全中学校で統一制服 経済性と多様性を重視 | NHK](#)

- ◆ 2023年4月から裾野市の公立中学校にて統一デザインの標準服を導入。
- ◆ 生産コストが抑えられ、最大でおよそ1万5千円安くなる。

[神戸市：市立中学校の制服（標準服） \(kobe.lg.jp\)](#)

- ◆ 令和7年度までには、すべての市立中学校で、希望する生徒が、「神戸モデル標準服」を着用できるように準備
- ◆ 安くする方法はないか、性別にとらわれない等いろいろな個性に応じた標準服が必要だと感じ導入。

[座間市中学校 新制服、4月導入へ 校長会が道筋、多様性考慮](#)

- ◆ 新制服の導入は、多様性が社会に浸透し始めた2019年度の中学校校長会で議論が始まり、学校間の価格差や、学校規模の違いによるリユース格差にも焦点をあてた。